



The Service Club for the YMCA THE Y'S MEN'S CLUB OF KOFU

Affiliated with the International of Y's Men's Clubs Chartered 1950

c/o YAMANASHI YMCA 4-11-5, Chuo Kofu 400-0032 Japan
Tel 055-235-8543

国際会長主題 : とともに、光の中を歩もう	Henry Grindheim (ノルウェー)
アジア太平洋会長主題 : ワイズ運動を尊重しよう	Tung Ming Hsiao (台湾)
東日本区理事主題 : 広げよう ワイズの仲間	栗本 治郎 (熱海)
あずさ部長主題 : 継続は力なり・一歩でも前に・そしてあがこう	大野 貞次 (東京西)
甲府クラブ会長主題 : みんなで協力、楽しく一緒にワイズ活動	丹後 佳代

甲府ワイズメンズクラブ
2018 2月会報
● 今月の強調目標
(TOF)

■ 今月のことば ■

「いつも喜んでいなさい。絶えず祈りなさい。どんなことにも感謝しなさい」

-テサロニケの信徒への手紙- 5 : 16-18-

田草川 すみ江 会員選

今月の例会案内

2月TOF例会

◎ プルタブ・使用済み切手・お年玉切手・エコキャップ
重さ(お年玉切手は枚数)を記入し、ご持参ください。

日時 : 2018年2月13日(火) 18:45-20:45

会場 : 山梨YMCA

担当 : 国際・交流委員会

プログラム

- ・開会点鐘 丹後 佳代 会長
- ・ワイズソング・ワイズの信条
- ・会長挨拶 丹後 佳代 会長
来年度会長の発表
- ・今月のことば・食前の感謝
田草川すみ江会員
- ・軽食(おにぎり)
- ・今後のクラブ運営について
- ・諸報告
- ・ハッピーバースデー&アニバーサリー
- ・甲府ワイズの歌
- ・閉会点鐘 丹後 佳代 会長

1月のデータ

会員数	35名	甲府21クラブ 24名
例会出席	24名	(内メネット3名)
出席率	69%	

//// //// 巻頭メッセージ //// ////

「発展的变化」

会長 丹後 佳代

インフルエンザが猛威を振るっておりますが、皆さんお元気で過ごしてはいかがでしょうか？

私は1月にかかってしまい、久しぶりに40度近い熱が出てしまいました。今はすっかり元気になりました。さて、甲府クラブの次期会長も決まり、来年度に向けていろいろと策を練って頂いております。物事が好転し急上昇する前には一時的に悪いことがどっと押し寄せてきます。そんな過渡期のことを「発展的变化」といいます。一見「最悪の事態」「ネガティブな出来事」を今後の糧にするか、それとも転落へのキッカケにしてしまうかはその捉え方とその後の行動(対応)次第になります。挫折、失敗を「学び、成長する機会」と捉えましょう。すべての出来事には必ず肯定的な側面があるのです。皆さんも、「発展的变化」を経験したことがあると思います。

甲府クラブも今そんな時期なのではないでしょうか？この時期をどのように乗り越え、どのように行動するかによって、今後の甲府クラブがどのようになるかが、決まってくるように思います。今年度、会長が決まらず、私が2年連続で会長を受けたことによって、周りの皆さんが、今まで以上に積極的に協力して下さるようになりました。これも好転的な大きな変化だと思います。また、いろいろなアイデアやご意見も多く頂きました。皆さんとても真剣に、甲府クラブの今後について考えて頂いているのだと嬉しく思いました。2月例会では今後の甲府クラブの運営方法について皆さんのご意見を出して頂けるよう、よろしくお願いたします。

新年 合同例会 報告



甲府クラブ担当による、甲府21クラブとの新年合同例会が、1月9日(火)ホテル談露館において開催されました。開会前の時間を利用して会場前のロビーで、琴と尺八の演奏の流れる中、裏千家淡交会青年部の皆さんによる立礼式の接待があり、新年例会の雰囲気を醸し出していました。

例会は18時45分から渡辺徳之会員の司会により、丹後佳代会長の点鐘で開会、両クラブ会長の挨拶では、



「戌年は地盤を固める年と言われている、犬のようなコミュニケーション能力を活かしたクラブ運営をしたい」(丹後)、「前期は出席率95%、今後の課題は貧困児童対策、IBC等に取組み

みたい」(甲府21・佐藤重良会長)がありました。ここ数年の甲府21クラブの勢いを感じました。続いて山梨YMCA・露木淳司総主事から挨拶があり、YMCA新会館の建設予定地が決定し、これから会館建設の準備が本格化するので、募金等の協力の依頼がありました。



小倉恵一会員による今月の言葉は、新年に相応しく「新しいぶどう酒は新しい革袋に入れるものだ」(マタイによる福音書9章17節部分)を選ばれ、食前の祈り、続けて乾杯の発声をもって新年のワイズディナーに入りました。7つのテーブルに両クラブメンバーが



適宜に配席され、歓談のひとときをもちました。

頃合いを見て琴と尺八による演奏(「春の海」「千鳥の曲」「越天

楽)があり、一層新春気分には花を添えました。

最後に両クラブのハッピーバースデーと諸報告があり、甲府21・佐藤会長の閉会点鐘をもってお開きとなりました。出席は甲府24名、甲府21:24(うちメネット3)、計48名でした。

(仙洞田安宏)



1月役員会報告

日時：2018年1月30日(火) 18:30~20:00

場所：山梨YMCA 2F

出席者：丹後・渡辺・ピーターM・仙洞田・荒川・石川(和)・秋山・標

※1月23日に予定された役員会は大雪予報のために1月30日に延期。

報告事項

❖1月9日(火)合同新年例会(甲府クラブ担当)。出席者：甲府クラブ、メン24名(69%)、甲府21クラブ、メン21名、メネット3名、合計48名。非常に良かったとの高い評価を得た。

❖1月6日(土)北口まちづくり「お正月遊ぼう」参加者：メン11名、メネット1名。天気が良くても、前年と比べて参加者が少ない様子だった。それにもかかわらず、子供が楽しく紙飛行機を作って、遊んでいた。

協議事項

❖ピーターM君を次年度会長に承認。次次期会長の候補者は白紙。

❖2月13日(火)TOF例会は「今後のクラブ運営について」を題とする。役員人事と今後の役割分担、次次期会長候補などの決断が必要。ピーターM君が資料を作る。

❖2月10日(土)あずさ部評議会に7名出席が予定。

❖3月野外例会：3月17日(土)10時よちやばれ広場集合、ガイドの解説を聞きながら甲府城の散策、夢小路で昼食との案が可決された。参加費は¥2,000。

その他

❖2月4・11日(日)北口バラの剪定・天地返し情報をメール回覧。

❖松本クラブの文旦注文が10箱を達成。

❖3月24日(土)富士クラブ30周年記念例会の件、2月例会で回覧。

記録：ピーターM



甲府ワイズ会員投稿



毎月数名の会員投稿記事を掲載します。お楽しみに。

甲府ワイズと私

大澤 英二

「甲府ワイズメンズクラブ年度別役員一覧表」（60年誌）をながめていましたところ、初めて私の名前が出てくるのは、1953年（昭和28）ですから、丁度20歳の時でした。今年で65年になります。

山梨YMCA職員に採用されたばかりで正式な主事の資格もなにもない頃でしたが、クラブの例会をはじめ諸集会に参加して先輩の会員の指導を受けながらクラブの書記会計の補助をさせて頂きました。ワイズのワの字もわからない時でしたが、「国際ワイズメンズクラブ協会甲府ワイズメンズクラブ」という横文字の名称は当時何かものすごく新鮮なものに受け止めていたことを思い出します。YMCA主事職を目指す端緒を開いていただいたと感謝しています。

同表によれば1953年に担当主事となっていますが正式には1960年（昭和30）からです。こうして名簿をつらつらと一瞥しますと入会順先輩は布能壽英さんと平原貞美さんのお二人だけ、年齢的には渋江信俊、石原祥平のお二人だけとなってしまいました。初心にかえりもう少し現役会員として活動に励みたい加えて覚悟です。みなさんのお支えを切にお願いします。この頃の感想を一言。

今日も元気で・・・

渡辺 徳之

昭和15年生まれの私は本年78歳を迎えます。自分は今まで何をしていたのだろうか振り返ってみました。

これまで職場、友人等の交わりの中で様々な分野で趣味として来たものは、詩吟・茶道・ボーイスカウト・ソフトテニス・山登り、等がありました。この内、何一つ成果の挙がったものも無くもう忘れてしまったものもあります。

今取り組んでいるものは、地域での自治会活動、とりわけ高齢者「サロン活動」月3回の活動を始め、10年程前から始めた「木彫り」は、昨年まで指導を戴いた教室の先生が都合で退任され、私が後任に推され本年1月から毎月2回の講座を地元の公民館で開いています。

この講座の為、毎月東京の本部講座に参加し指導法や疑問点等の指導を受けていますが何事も「これで良い」と言う事はなく、自身の非力を日々痛感しています。

又、5年程前から戦国武将の夢を羽織った「甲冑」に魅せられ、現在県内の愛好者10名程と毎月講座を開き、研修と初心者への指導にも当たっています。

現在は本年6月、市総合市民会館で開催予定の「手作り甲冑展」に向けて仲間と製作活動等にも励んでいます。

今日一日が健康で元気に活動出来る事に感謝し自身の心身と気力が続く限りこの活動を続けて行きたいと思っています。

「第7回お正月を遊ぼう」



「第7回お正月を遊ぼう」に参加して

廣瀬 静男

日時：平成30年1月6日（土）

場所：甲府駅北口よっちゃばれ広場

参加者：丹後、丹後コメント、マウントフォード、仙洞田、荒川、標、標メネット、大澤、済本、渡辺、渋江、廣瀬

天気が心配されましたが、今年も良い天気となり、9：30甲府駅北口まちづくり委員会古屋会長の開会の挨拶でオープニングセレモニーがスタート、宮前保育園の園児による威勢の良い和太鼓の演奏で第7回お正月を遊ぼうが始まった。

甲府ワイズは「紙飛行機とばし」を担当、今年も二種類の基本的な紙飛行機の折り方を子供達に教え、自分達で飛行機を作り、飛ばして楽しんでもらった。今年も大盛況で、参加した子供には記念品としてタオルやガチャに入ったお菓子を渡した。子供たちは皆、一生懸命に紙飛行機作りに挑戦、飛ばして楽しんだ。子供達の覚えるのが早いのは驚きました。

オープニングセレモニーのしめくくりの丹後会長の挨拶で大人も子供もみんな仲良く楽しむようにと言われたが、最近では外で遊ぶことが非常に少なくなった子供達にとってはとても貴重な体験になり、親子共々一日を十分に楽しむことができたと思う。

渡辺さん、渋江さんは別の団体からの参加で、大根鉄砲や車輪回しを今年も担当されましたが、今年も例年同様一番人気で大賑わいでした。

今年で第7回、日本の昔からの伝統的な遊びを皆で楽しむイベントをこれほど大きくやっているところは全国でもあまりないとのこと、今後も継続してさらに大きく発展していくことを祈ります。

2月 Happy Birthday

メン

廣瀬静男(18日) 秋山仁博(26日) 二子石宣秀(26日)
平原貞美(27日) 武田信男(28日)

メネット

金丸美香(13日) 石川順子(博)(23日)
田中千里(24日) 中澤奈緒(大)(24日)

2月 Wedding Anniversary

神山弦太♡奈緒子(2日) 渡辺徳之♡広子(21日)

これからの行事予定

3月17日（土）3月例会（野外）

3月27日（火）3月役員会 山梨YMCA

4月10日（火）4月例会

山梨YMCAだより

山梨YMCA総主事 露木 淳司

地域に根ざし、世界を見つめる

山梨YMCAにて、1月20日、教会一致懇談会による連夜祈祷会第5夜の会場として、県下に広がる様々なキリスト教会の信徒たちが宗派を超えて一つとなり、ただ一人の救い主イエスキリストを崇め、一致して共に祈りを捧げる機会が持てました。

YMCAも同様に宗派にこだわることなく、ただひたすらに主の生き方に倣って、世のため人のために奉仕の道を歩み進んでいく団体です。

山梨では新しいYMCA会館を建設する話し合い



が進められています。

この話し合いの中心にはいつもイエス様がいて、御旨に適った建物や活動の計画が与えられるように

導いてくれます。年若い者も幼き者も、障がいのある者もなき者も、日本人も外国人も、男性も女性も、富める者も貧しき者も、全ての者が平等に自由に声を掛け合い、笑顔でいられる、共に生きる希望を与えられる場所となることを夢見ています。正にイエス様が示してくれた人間のあるべき姿が実現できる場所として活かされるよう心から祈ります。

ひとたび世界に目を向けますと、対話より圧力を求める動きが加速しています。それに呼応するかのように日本でも武器を持つことに肯定的な声が強まりつつあることが懸念されます。

この会館ができるときはちょうど平和の象徴「オリンピック」が東京で開催される頃です。今こそ世界の人々が人種や宗教の壁を越えて一つにならなければなりません。そして、私たちは唯一の被爆国民という立場から、平和の尊さを主張していかなければなりません。

地域に根ざし、世界を見つめるYMCAの新会館開設まであと2年に迫りました。キーワードはFor Allと地球市民教育。改めてYMCAの持つ可能性を最大限に引き出し、地域共生社会を実現し、平和な未来を担う人材を育成していきたいと願います。

クラブ会計より

◎下半期の甲府クラブ会費を2月例会で集金させていただきます。

◎口座引き落としは2月13日になります。